

雷保護システム普及協会の概要

私たちは、雷撃から直接・間接に人命を守り、各種設備や施設内に設置された各種設備の保護を適正に推進するため、特定非営利活動法人を設置しました。

近年の事業活動の主なものを紹介します。

(1) 雷保護システム*に関する調査、研究並びに合理的な設計、施工、検査及び保守点検システムの作成とその普及並びに促進に関する事業

- ・雷保護に関する調査事業は、会員によって国内外の主要な学術委員会に参加し、最新情報を調査・収集しています。
- ・会員の参加は、我が国の各種の規格・基準・仕様書などで「雷保護システム」の最新情報を反映しています。
- ・雷保護施設のユーザ様からの相談を受け雷保護施設の保全に「雷保護システム技能者」との連携を図る取り組み整備に努めます。
- ・ホームページの充実を図り、合理的な設計、施工、検査及び保守点検システムの情報を提供するように努めています。

(2) 雷保護システム*に関するホームページ開設、会報誌発行等による情報提供、発信事業

- ・ホームページ上に公開する「雷ニュース」による、最新情報の提供。
- ・「雷ニュース」の内容の充実に努め、情報提供・発信事業を行っています。

(3) 雷保護システム*に関する講演会、研修及び出版等による災害防止、普及活動事業

- ・1年に1回の「雷保護システム技能者」講習会を実施しています。
- ・現在は東京開催・大阪開催実施しています。地方開催は、事情が整えば実施することとしています。

(4) 雷保護システム*に関する情報交換及びネットワーク事業

- ・会員のあり方や、資金の関係で、現在は構想の検討中です。
- ・会員の増員はパブリック・サポート・テスト（P S T）の一環で寄付者募集を検討中です。

< * > 雷保護システムについては、定款にある用語です。(LPS 設備と SPM 設備を指します)

定款(目的)

第3条 この法人は、建築物等の落雷による損傷から保護するための雷保護設備等(雷保護システムという)について、関係者(生産者、使用者、販売者、学識経験者等)が、関係機関等と連携し、情報を交換しながら、調査・研究を実施し、その成果の公表と啓発活動、成果を基にした雷保護システム等の定期的な検査や保守点検の実施等を促進し、建築物や設備機器等国民の生命や財産を雷撃から保護することを目的とする。